

平成30年度

江東区立水神小学校

5月号

水神小だより

発行 平成30年4月27日 校長 小池 洋



新緑の季節

校長 小池 洋

校庭のメタセコイアや木々の緑が美しく、2年生の植木鉢のパンジーやビオラが可愛い花を咲かせています。朝の校門では、4年生のあいさつ当番や登校してくる児童の元気な声で、学校の日が始まります。

新学期が始まって早一か月が経ち、緊張感が少しずつ和らいで、本来の子供一人一人の持ち味や各学級の特徴を見せ始めました。各担任は、引き続き子供たちの様子をよく見て、きめ細かい指導にあたってまいります。

4月の全校朝会では、あいさつについての話をしました。あ(明るく)・い(いつも)・さ(先に)・つ(続けて)、の話と「いただきます」「ごちそうさま」など、「いつでも、どこでも、だれにでも、自分から大きな声で挨拶することができるといいですね」と話しました。また、全体保護者会でも教務・生活指導主幹から話しがあったように、学校全体であいさつする子を目指して取り組んでいます。『あいさつ名人』に自ら立候補する子も出てきています。挨拶を交わすことで、互いに気持ち良くなり、その人の存在を認めることになり、温かい人間関係を築くことにつながると考えます。ご家庭での協力をよろしくお願いいたします。

ところで、同じく4月12日に行われた水神小の恒例の交通安全パレードでは、大勢の保護者や町会の皆様のご協力のもと、無事に終えることができました。ありがとうございました。関連事項として、4月18日に、東京都瑞穂町で中学一年生の自転車での死亡事

故がありました。子供たちには、日頃から『自分の身は自分で守る』ように指導していますが、今後も引き続き交通安全や防犯について、保護者や地域の皆様の、子供たちへの声かけや見守りのご協力もよろしくお願いいたします。



5月には、5日の「こどもの日」に、香取神社の「勝負矢祭」が行われます。その日までに、私たちの町、亀戸中央通り商店街にもたくさんの鯉のぼりが泳ぎます。子供たちが立派になってほしい、健康で元気に成長してほしい、との大人の願いが込められています。ぜひ、伝統ある地域行事にご家族で出かけてみてください。

最後になりますが、5月26日(土)には、学校として大きな行事の運動会が行われます。様々な演技・競技を通して、友達と力を合わせ助け合い、励まし合いながら、一つのことを成し遂げる達成感を共有することで、やればできるという自信や真剣にすることの大切さ、学級・学年の和などたくさんを学んでほしいです。学校では、本番に至るまでの練習の過程を大切にしていきます。子供たち全員が、これまで努力してきたことの成果を発揮して、最高の運動会になることを期待しています。保護者・地域関係者の皆様のご来校と全校児童への心からの声援をよろしくお願いいたします。